

会 議 録

会議の名称	第26期東村山市青少年委員の定例会（第3回）				
開催日時	平成27年6月4日（木）午後7時00分～9時00分				
開催場所	いきいきプラザ4階 教育委員会室				
出席者 及び欠席者	<p>●出席者：</p> <p>（委員） 藤澤功明会長・森田明美副会長・池田みのり委員・木村一樹委員・小島恵子委員・佐々木悟子委員・多田啓子委員・長谷川篤人委員・飛澤誠委員・宮崎真吾委員・宮崎貴幸委員・横田昇委員・横山大吾委員</p> <p>（市事務局） 社会教育課：平島課長・朝岡係長・天野</p> <p>●欠席者：</p> <p>（委員） 児玉光昭委員・鈴木史秋委員</p>				
傍聴の可否	傍聴可能	聴不可の場合はその理由	/	傍聴者数	なし
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 青少年委員会長挨拶 2. 社会教育課長挨拶 3. 協議事項 4. 活動報告 5. 事務連絡 6. 事務局より 				
問い合わせ先	教育委員会教育部社会教育課社会教育係 担当者名 朝岡・天野 電話番号 042-393-5111（内線3515） ファックス番号 042-397-5431				
会 議 経 過					
<p>1. 青少年委員会長 挨拶 本年度初の事業である白州キャンプ、お疲れ様でした。天候に恵まれ、予定通り全行程を行うことができうれしく思います。参加者には十分に満足いただけたのではないのでしょうか。しかし、これで満足せずに、これからさらによりよくするために、キャンプのふりかえりをおこない、その反省を活かしていきたいと思っておりますので、みなさん、よろしくお願いいたします。</p> <p>2. 社会教育課長 挨拶 みなさん、キャンプお疲れ様でした。昨年度のキャンプは6月に行われましたが、本年度は、5月に行い、暑いぐらいのいい天気にも恵まれました。新しい試みもありましたが、充実した2日間となりました。育成塾の事業が進んで参りますが、今後とも、よろしくお願いいたします。</p> <p>3. 協議事項 平成27年度「輝け！東村山っ子育成塾」 司会：森田副会長 （1）第2回福祉体験（案）について ●事務局</p>					

- ・動きやすい服装ということによろしいか。

(異議なく了承された)

●事務局

- ・協力団体と一緒に昼食をとるので、名札を配ってもよろしいか。

(異議なく了承された)

●事務局

- ・聴覚障害者の方のお話を聞く際の机等の配置はどのような形がよろしいか。

●

- ・机をなくして、イスのみにする。

●事務局

- ・ゲームの際、イスの配置はどのような形がよろしいか。

●

- ・お話を聞き終わった後に、イスをなくしてブルーシートの上で昼食をとり、ゲームでは、ブルーシートをしまい、何も無い状態で行う。

- ・当日は、市民センターに8時半集合でよろしくお願ひします。

司会：森田副会長

(2)第3回世代間交流(案)について

●

- ・場所は、市民センター2階で行う。

- ・当日の集合時間は、8時10分だが、場合によっては、前日に準備を進めるかもしれないので、その際はよろしくお願ひします。

- ・当日の流れとしては、8時50分までに準備を完了し、9時半以降の指導は協力団体にお願ひし、我々はサポートに努めたい。昼食は必ずブルーシートの上でとるようにしていただきたい。詳しいことは、次回の定例会でつめていきたい。

●

- ・前回の協議では、多めのレーンということだったが、今回は6レーンということに決定したい。事務局から何かあるか。

●事務局

- ・子どもたちの待機場所について協力団体に確認したところ、ブルーシートの上でも構わないが、次に吹く子どもが精神統一を図れるように、1つだけイスを用意してほしいとのことだった。そのほかの子どもたちがイスで待機するのか、ブルーシートの上に座って待機するかについてご協議願ひたい。

- ・机は入る限り、第6会議室につめるが、それでも入りきらない分に関しては、窓際に詰めていきたいと考えております。

- ・吹き矢の道具の清掃について協力団体に確認したところ、道具は高価なものなので、子どもたちは道具の清掃を行わない方向でお願ひしたい。

<確認事項として>

- ・ブルーシートの上で活動する場合、靴の置く場所をどのようにするか。

- ・吹く順番の管理はラベルシールでよろしいか。

●

- ・床の雑巾がけはなしとする。

- ・担当者の方々は、テーマを決めてください。

- ・次の定例会で詳しくつめていきましょう。

司会：森田副会長

(3)第4回「保育体験」等について

●事務局

- ・衛生指導の観点から、保育園での受け入れについては、はしかになったことを証明できる方が予防接種を受けたことがある方に限定する方針であることを受け、子ども育成課長と協議したところ、はしかの情報をきちんと確認することができなければ、保育園での受け入れができないという結論に至った。保育体験の実施については、参加者、リーダー、青少年委員、事務局の者のはしかの調査を行って検討していかなければならない。予防接種は、義務ではないので、受けていない子どもたちが複数いることが予想される。衛生指導の件を踏まえて、保育体験をいかがするかみなさんに検討して頂きたい。

●

- ・子どもたちの中に、保育体験に参加できる子どもと参加できない子どもとの差がでてくると思われる。また、リーダー、委員、事務局までも精査すると、実施は不可能に近いのではないか。

実施日が平日で、委員の参加数が少ない中で実施しなければならない事業だが、参加できる子どもとそうでない子どもとの差を考慮すると、代替案を考えた方がよいと思うが、みなさんはいかがでしょう。

- 保育体験を代替案にする方針でよろしいか。
(異議なく了承された)

●事務局

- 委員の人数が少ないが8月7日に実施するのもよいかもかもしれないが、8月の実施を中止して、1月に実施するというのはいかがか。
- 中学3年生の受験を控えている子どももいるので、延期は難しい。
- 8月に実施する場合、協力団体に委託するか、委員数が少ないなかで行うという方法が考えられる。8月は暑いので、屋外の実施は厳しく、屋内で行いたいが、北庁舎の別々の2部屋なので、委託せずわれわれで行わざるを得ない。
- 1、2、3月は、次年度の事業の企画を立てる時期にあてたいということもあり、延期はできない。
- 代替案が出なかった場合はどうするのか。
- いくつか代替案を考えて、その一つ一つをぎりぎりまで検討、交渉してみたうえで、中止せざるを得ない場合は致し方ないのではないか。中止になった場合は、改めて、中止に至る経緯と理由を説明し通知文を送るのはどうか。また、今後は保育体験の実施は難しいという旨も伝えた方がよいだろう。
- これらを踏まえた上で、代替案はあるか。
- 地元東村山市を舞台にした映画「あん」の鑑賞はどうか。
- 著作権や映画の上映期間の関係で、難しいと思われる。
- 東村山言葉が本になったが、東村山の言葉にふれて、標準語との違いを味わうのもよいかもかもしれない。今回の話し合いで、代替案が出なそうであれば、保育体験の担当者同士で話し合うのはどうか。
- 平日から土日に変えたら、委員の人数が増えるのではないか。
- 土日になると、子どもたちは予定が入っている可能性がある。
- 実施の日にちはどうするのか。
- 日にち変更は、リスクがあるので変えない方向でいきたい。
- 南台小学校で、もう一度、キャンプの際に行ったパン作りを行うのはどうか。
- それと併せて地場野菜を採って、調理室で調理するのはどうか。
- 野菜の確保と、調理室の確保が難しいと思われる。
- 8月の平日で委員の人数が少ないことが見込まれるが、AEDなどの講習を行うのはどうか。救急救命士の資格を持っているので、指導ができる。
- 救命講習を行うならば、講師は2名程度で教えることができる。消防署から人形を複数体借りることもできれば、部屋が2つに分かれても行える。
- 救命講習だけでは、半日で終わってしまう。育成塾を一日行うために、庁舎見学などを行いたいが、いかがか。
- 一日の実施にこだわらず、半日の実施はどうか。
- 炎天下の中、せっかく来てくれる子どもに対して申し訳ないので、一日実施にしたい。
- 学校のプールを借りるのはどうか。

●事務局

- 基本的にプールの貸し出しは行っていない。

- 警察署はどうか。

●事務局

- 庁舎見学はないが、自転車のマナー講座はできる。

- 自転車のマナー講座は、学校でも行っているのだから、平日に行うならば、市役所の庁舎見学はどうか。

●事務局

- 1～2時間程度になると思うが、交渉次第である。

- 午前に救命救急、午後に庁舎見学を行い、市長や教育長に話を伺い、ミーティングを行うのはどうか。

●事務局

・秘書課、教育長、議会事務局に交渉してみます。

●・学校教育でまわるコースではないコースにしたい。ひがっしーを一体レンタルしたい。

●・代替案については、保育体験の担当が引き継ぐということによろしいか。

●事務局

・消防署、庁舎見学について交渉していきます。

司会：森田副会長

4. 活動報告

①平成 27 年輝け！東村山っ子育成塾①「白州キャンプ」

【日時】5月23日(土)～5月24日(日) 23日(土)集合6:30 24日(日)解散17時

【場所】白州山の家(山梨県北杜市)

●・キャンプお疲れ様でした。また、ご協力いただきまして、ありがとうございました。

初日の朝、白州山の家への到着時間が1時間早く、ゆっくりできた点ではよかったが、ハイクの後、到着した班から順次流れ解散のようになり、ハイクのふりかえりを全体で行えなかったのが、残念であった。

・夕食づくりでは、時間がかかったけれども、どの班もおいしくできたのでよかった。

・キャンプファイヤーでは、点火の際にハプニングがあったが、盛り上がったのでよかった。

・朝食づくりでは、パンを巻きつける竹をもっと細いものにすれば、パンがほどけにくかったのではないかと反省している。しかし、パン自体はおいしかったので、またパン作りを行いたい。燻製する時間をもっと長くとることができれば、香だけではなく、味もしっかりとついたのでないかと思う。

●・リーダーや委員の参加も多く、十分な配慮ができたが、委員の参加人数がもうが少し多ければ、もっときめ細かい配置ができたかもしれない。

・リーダーが子どもたちの面倒をよく見てくれ、リーダー同士でもベテランのリーダーがほかのリーダーのサポートをし、さらに委員のサポートもしてくれたので、安心して任せられると思った。

●・キャンプお疲れ様でした。今までは、リーダーとして参加しており、青少年委員としての参加は初めてだったので、委員とリーダーの立場の違いがなかなか分からず、あまりお役に立てなくて申し訳なく思う。

・朝食の、竹に巻きつけて焼くパンは、自然を体感することができてよかった。

・子どもと一緒に楽しめてよかった。みなさん、ありがとうございます。

●・キャンプお疲れ様でした。気温が高く、子どもたちが水分補給をこまめにできるようにと心がけていたが、もっとこまめに水分補給をさせてあげたほうがよかった。

・薪割りをしていると、興味を持つ子どもたちが多いので、安全対策を講じて、子どもたちに薪割りをさせてあげることができればと思う。

・普段では、生産者の話を直接聞く機会はなかなかないので、生産者からしいたけ栽培の話を直接聞けるいい機会に恵まれた。

・最近では地震が多いので、今後は突然の災害への対策を考えていきたい。

●・天気に恵まれてよかった。

・朝の散歩は、さわやかで、子どもたちがのびのびと過ごすことができてよかった。

・朝食は、例年と違う体験ができた点ではよかったが、普段の生活リズムを崩さないように、もっと早い時間に食べることができた方がよいのではないか。

●・バスについてだが、酔いやすい子は、緊張しやすく、頑張ろうとして余計緊張してしまう子が多い。帰りのバスでは、だれも吐く子がいなくてよかった。声掛けやバスレクリエーションなど、何かをしていると気が紛れやすくなるので、子どもの興味のひくように、会話をするなどして、様子をみるとよいのではないか。

●事務局

・今年、事務局に新しい職員が入ったが、子どもたちに大きなけがや熱中症などもなく、無事に終わってよかった。

・夕食のカレーは、例年と比べ、バラエティ豊かになった点や、残しがほとんどなかった点がよかった。

・2日目の朝食と昼食の時間が短かったが、残しがほとんどなかったので、食欲旺盛な子が多い印

象を受けた。

・今年一年、このように無事に事業を進めていきたい。

- 楽しいキャンプになってよかった。ハプニングが起きた場合、どのように対処していくかが我々の腕の見せ所である。
- ・夕食については、トマト味のカレーがあり、初めてではあったが、おいしかった。子どもたちは、肉を選ぶのを楽しんでいた。どの班のカレーもおいしくでき、残しも少なくてよかった。
- ・リーダーの子どもたちへの教え方がよかったのではないか。リーダーの成長を感じることができた。
- ・参加者の子どもたちの雰囲気は毎年異なるが、今年も新しい雰囲気となっている。子どもたちの情報を敏感に察知していただきたい。今後は、リーダーと委員と子どもたちとの相互のやりとりが課題である。全8回が終わった後に、子どもたちから惜しまれるような活動を展開していきたいので、みなさん、よろしくお願いします。
- 学校側では、アレルギー対応の一つとして、遠足でのおやつとの交換を禁止としている。育成塾の対応としては、参加者の個々のアレルギー情報の確認を行っているが、バスハイクなどおやつを食べる機会があるので、今後、子どもたちの安全を守るために、より一層、アレルギーへの対策を万全に講じていかなければならない。

②平成 27 年度 輝け！東村山っ子育成塾④「保育体験」事前打ち合わせ

【日時】5月20日(水)13:00～15:00

【場所】第一保育園

協議事項で、報告もかねて議論された。

③青少年問題協議会(第1回)

【日時】5月28日(木)15:00～

【場所】いきいきプラザ3階マルチメディアホール
欠席

④平成 27 年度都青少年委員連合会定期総会

【日時】5月30日(土) 定期総会…10:00～10:40

講演会…10:40～11:40

【場所】国立オリンピック記念青少年総合センター

- 講演の内容で印象的だったものは、LINEやインターネットの使用時間が年齢が上がるにつれて増えるが、これは、友達づきあいがLINEやインターネット中心になっており、LINEの確認をしないと友達から仲間外れにされるという不安からくるということだった。
- リーダーも活動中にメールチェックしていることもあるが、そういった背景があるのかもしれない。しかし、活動のけじめとして注意していきたい。

司会：森田副会長

5 事務連絡

①平成 27 年度 輝け！東村山っ子育成塾②「福祉体験」

【日時】6月14日(日)8:30～

【場所】市民センター

②平成 27 年度 輝け！東村山っ子育成塾⑤「バス研修」実踏

【日時】6月28日(日)7:00～

【場所】神奈川県立 生命の星・地球博物館

③東京都青少年委員会連合会多摩第1ブロック研修

【日時】(変更前)10月18日(日)→(変更後)11月22日(日)

進行：事務局

6 事務局より

- ・なぎさ体験塾への協力委員および次回の定例会の日時の確認をして終えた。

以上

